



おりひがっこ

子どもたち一人一人が笑顔ですごく学校をめざして



子ども達のよりよい育ちのために 北九州PTA指導者研修会より

5月10日(土)若松体育館で北九州市PTA指導者研修会が開かれました。その中で著名な脳科学者の東北大学の川島隆太氏の講演がありました。川島氏は、子どものより良い育ちのために①スマホ・ケータイ ②朝ごはん ③朝ごはんの内容の3つのポイントから興味深いお話をしてくださいました。

① スマホ・ケータイについて

勉強時間が同じでも、スマートフォンを長時間使うほど成績が低下することが明らかになった。電子機器の長時間利用が脳の働きを混乱させ、集中力も下がる。使用は1日1時間以内を意識してほしい。大人も依存症になっている人が多い。母親が赤ちゃんに授乳をするときにスマホや携帯電話をすることの悪影響は大きい。授乳のときには子どもの目を見てあたたかく語りかけながら行うことが大変重要である。



② 朝ごはんについて

子どもの頃、朝食をきちんと食べるかどうかは、大人になった時の生活の質に直結している。朝ごはんはおなかを満たし活動のエネルギーを与えるとともに、子どもの頃によりよい習慣を身につけることが、よりよく成長するための心身を作ることに役立つ。



③ 朝ごはんの内容について

朝ごはんの献立の中で、おかずをきちんと食べているかどうかを分析すると、4、5割の子どもたちはおかずをとっていないことがわかった。おかずが多ければ多いほど、すべての脳の機能が高い。主食+おかずで栄養バランスよく食べることが大切である。

便利な世の中になり、生活様式も変化してきた中、子どものより良い成長という面から、それぞれが生活を振り返り、改善できるところはそうしていくことが大切であると感じました。

運動会を成功させるために

今、各学年では、それぞれの表現・かけっこ・競争遊技の練習をがんばっています。また、全体での開閉会式、や大玉送りなどの練習にも取り組んでいます。はじめはうまくいかなかったことも練習を積み重ねることでうまくいくようになってきています。また、5・6年生は演技、用具、放送、児童、応援、救護などの仕事を分担して打ち合わせや練習をしています。練習や準備があつての本番です。子ども達は、運動会という行事に取り組みながら、身も心も成長してきています。本番で多くの方に、子ども達のがんばりを見ていただけたらと思います。応援をよろしくお願いたします。



応援係



児童係



用具係



救護係



放送係



演技係

ブックヘルパーさん、よろしくお願いたします。



本年度、学校図書館活用事業の一環として、日下先生が週に1回来てくださるようになりました。そして保護者の皆様呼びかけて、ブックヘルパーとして7名の皆様にお力をいただけるようになりました。読書の効用としては、心を落ち着かせる、理解力や思考力を高める、などの良い点がいろいろとあります。この機会に、子ども達の読書の習慣がよりよいものになっていくことを願っています。ブックヘルパーさん方のお力をお借りして、中休みと昼休みの図書館の開館を進めていきたいと思ひます。子ども達には、あいさつをする、図書室では静かに本を読む、などのルールやマナーをしっかりと身に付けていってほしいと思ひます。

